

久留米競輪場再整備に係る『実施設計時の技術協力業務』及び『施工』に関する
サウンディング型市場調査（その２）個別対話の実施結果〈概要〉

1 実施主体

久留米市 商工観光労働部 競輪事業課

2 期日

令和7年09月25日（木曜日）、令和7年09月29日（月曜日）

3 実施結果の概要

(1) 個別対話の参加者数

3社の参加者から意見及び提案等があった。

(2) 実施結果〈概要〉

1 事業への関心度
3社が「関心がある」と回答した。 関心はあるものの他民間特命案件との兼ね合いで、人員確保の懸念を示した。
2 ECI方式で実施する本事業への参加意欲
3社が「参加意欲がある」と回答した。 久留米市内での大型工事に関心はあるが、現在、九州エリアが繁忙状態であるため、 先々の見通しに対し懸念を示した。
3 着工時期について
3社が「条件付きで対応可能」と回答した。 人員確保等の観点から、着工時期の調整等が必要であることを示した。
4 工事期間について
2社が「想定を超える」、と回答した。1社は未回答。 以下、想定を超える理由 ・ 施工計画の調整が必要。 ・ 構造計画やアスベスト含有状況が不明であること。 等
5 施工の難易度について
3社が「条件付きで施工可能」と回答した。 以下、条件について ・ 本場開催を継続しながらの建替工事となるため、安全性確保の懸念があること。 ・ アスベスト含有状況等、解体工事に関する不明点が多い。 等
6. その他
各社とも、九州エリアの繁忙度と労務単価上昇の観点から人員確保（技術者実績）や建設費高騰の懸念があると意見があった。

以 上